

# 委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会

各常任委員会では、12月定例会で付託になった議案・陳情について審査を行いました。

## 総務常任委員会

(海野隆平委員長)

☆曾於市山中貞則顕彰館の設置及び管理に関する条例の制定について

郷土の誇りである山中貞則氏の功績を讃えるところにも、若者の勉学修行の場並びに地域住民の憩いの場として末吉町深川に設置するものである。

**問** 年度別の入館者の状況及び施設の使用料をどのように見込んでいるか。

**答** 入館者は平成26年



山中貞則顕彰館

度で3千名、平成27年度で2500名、平成28年度で2千名を計画しており、入館料は無料とし、施設の使用料については、平成26年度20万円、平成27年度15万円、平成28年度15万円を計画している。

☆曾於市長期継続契約とする契約を定める条例の一部を改正する条例の制定について

主にパソコンやコピー機等、設備投資を伴った管理業務についてののみ、複数年に渡って契約しているものを本条例において、長期継続契約とする契約の範囲を拡大するものである。

**問** 長期契約を結ぶことでどういう利点があるか。

るのか。

**答** 一番のメリットは事務の軽減である。

☆曾於市税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 本案の主な改正点と施行日はいつか。

**答** 地方税法の改正により延滞金の割合に関する特例規定を改正するものであり、延滞金の納期限後一カ月以内については、現行4.3%を2.9%、納期限後二カ月以上については、現行14.6%を9.2%に改正し平成26年1月1日から施行する。

☆平成25年度曾於市一般会計予算の補正について(所管分)

**問** 企画事務費の37万円については。

**答** 跡地活用検討委員会へへの出謝礼金であり、3回の開催を計画している。

**問** 跡地活用検討委員会へは何名の応募があるのか。

**答** 現在48名の応募がある。

**問** 用地費の未払い分があるか、どの時点で買収は終結するのか。

**答** 平成25年12月までには買収を終えたい。

**問** 市民課分、曾於市クリーンセンター管理費866万円の増額となった理由は。

**答** 可燃ゴミ焼却の燃料費と電気料の不足によるものである。

### 意見

・跡地活用検討委員会の委員には、専門的知識者も充てるべきである。

・24年度予算が執行されている中で、25年度分については減額補正されることは議会軽視である。

・田・畑の目的外買収については、法的根拠に基づく手続きがしっかりとなされたものでなければ議会は認めるわけにはいかない。

・パークゴルフ場・フラワーパーク予定地の全ての用地買収が終わってから検討委員会の委員募集をすべきである。

・取得した土地については、パークゴルフ場・フラワーパーク等を建設するといった目的があったから課税の優遇措置をしているものであり、その利用目的が変わってしまった現時点では譲渡所得税の優遇措置が適用されるか不透明であるので、まずは市民へしっかりとした説明責任を果たすべきである。

# 文教厚生常任委員会

(今鶴治信委員長)

☆曾於市育英奨学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、育英奨学資金の貸与額及び償還期間等を見直し、借りやすく返還しやすい奨学金制度に改めるため提案されたものである。委員より貸与額を月額2万5千円から4万円に改め、償還期間を5年以内から上限を10年に改めた点は評価できるが、国・県等の育英奨学金資金と重複して貸与することができない規定は削除すべきという意見があり、その部分を削除した修正案が可決した。

☆平成25年度一般会計予算の補正(所管分)

問 障害児通所支援給付費を増額した理由は。

答 児童通所支援センターひまわりクラブの職員が1名から5名に増員され、これまで断わらざるを得なかった利用希望者の受け入れが可能となり、利用者が増えたことに伴うものである。

問 保育所運営費2億4681万2千円の増額の理由は。

答 国は、待機児童解消加速化プランにおいて、意欲のある自治体に対して今後2年間で保育の量的拡大と待機児童解消を図るための保育所整備、保育士確



児童通所支援センターひまわりクラブ

保等に対して支援を行うこととしている。ひこばえ保育園、しゃら保育園が平成27年度から定員の増員を予定しているため、同プランに基づく保育所緊急整備事業を活用して実施する園舎改築整備に要する補助金である。

問 財部温泉センター管理費292万8千円を増額した理由は。

答 施設が老朽化しており利用者の安全確保

をを図るための修繕費である。

問 高校振興費129万6千円の増額の理由は。

答 県立3高校に対する資格取得補助金の対象を平成25年4月1日以後1474人が受験した23種の検定試験等にさかのぼって適用するため増額するものである。

問 基金管理費5千万

円の増額の理由は。

答 育英奨学資金の貸与額の増額及び償還期間の延長が行われるため、将来的に原資の不足が予想されるため、一般会計より基金へ繰り出すものである。

☆平成25年度介護保険特別会計予算の補正

要支援1及び2の被保険者を対象とする小規模多機能型居宅介護

の利用者の増に伴う地域密着型介護予防サービス給付費の増額は、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)事業所の家賃等助成事業の対象者の増に伴う増額が主なものである。



改築されるひこばえ保育園

## 建設経済常任委員会

(八木秋博委員長)

☆平成25年度曾於市  
一般会計予算の補正  
(所管分)

☆平成25年度曾於市  
水道事業会計予算  
の補正

☆指定管理者の指定に  
ついて

次年度への先送りとなったものである。

**問** 雑入のグレーチング弁償金の内容は。

**問** 都市計画基礎調査費負担金の減額理由は。

**答** 旧3ヶ町毎に定めている都市計画を見直し、ひとつにまとめるための基礎調査費であり、県の予算配分の都合上

**問** 収益的支出の量水器検針等委託料22万9千円の追加の内容は。

**答** 空き家登録された水道管理上の検針1戸当たり1000円の年6期分の委託料である。

**問** 曾於市末吉農産物等直売施設・活性化施設(道の駅すえよし)の現況は。

**答** 売上高・客数とも平成22年度をピークに減少傾向にあり、改善策として曾於市観光特産開発センターと連携しバスツアーによる誘客やJ AのATM設置等、鋭意努力中である。



グレーチングの盗難現場



盗難防止に“ソオ”の文字を入れた  
グレーチング



来客が期待される道の駅すえよし

**問** 曾於市ゆず冷凍保管庫の指定管理者提案を(株)メセナ食彩センターとするメリットは。

**答** 一次加工施設の曾於市ゆず搾汁センターも指定管理者となっており、ゆず製品の加工・管理・販売が一貫体制となりえる。

を図るためのものであり、その中心は生産者であります。  
曾於市ブランド推進とともに価格決定、生産調整等、今後とも生産者に十分反映されるようあるべきである。

**意見** 一連の施設はそれぞれ強い産地の創造と活力ある地域づくり